

パロキセチン錠「NP」を服用される患者さんとお家族の方へ

錠 5mg



錠 10mg



錠 20mg



(70%縮小)

●このお薬の飲み方

- 飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。医師の指示どおりに服用してください。
- このお薬はかみ砕かず、コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。
- 飲み始めてすぐに効果はあらわれませんが、飲み続けると脳内に作用し、脳内の神経伝達をスムーズにし、抑うつ気分や不安を和らげます。
- 眠気やめまいなどの症状があらわれることがあるので、自動車の運転などの危険を伴う機械を操作するときには十分注意してください。
- 他の医療機関を受診する場合や、薬局などで他のお薬を購入する場合は、必ずこのお薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。
- このお薬を服用中は、飲酒を控えてください。
- 妊婦または妊娠している可能性のある方は医師に相談してください。また、このお薬を服用中は授乳を避けてください。
- このお薬は、飲むのを終了する場合には、時間をかけて、少しずつ量を減らしてゆきます。自分の判断で飲むのを中止したり、飲む量を減らしたりすると、めまい・汗をかく・吐き気などの症状があらわれることがあります。医師の指示どおりに飲んでください。
- 飲み忘れた場合の対応
飲み忘れに気がついた時に、できるだけ早く 1 回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は 1 回とばして、次の飲む時間に 1 回分を飲んでください。**決して 2 回分を一度に飲まないでください。**

- 18 歳未満の大うつ病性障害のある人がこの薬を飲んだ場合、有効性が確認できなかったとの報告や、死んでしまいたいという気持ちを強めるという報告があります。18 歳未満の大うつ病性障害のある人は、医師と十分に相談してください。
- このお薬を飲んでいる間、特に飲み始めや飲む量を変更した時に、不安感が強くなり死にたいと思うなど症状が悪くなることがあります。また、不安になる、いらいらする、あせる、興奮しやすい、発作的にパニック状態になる、ちょっとした刺激で気持ちや体の変調を来す、敵意を持つ、攻撃的になる、衝動的に行動する、じっとしていることができない、などの症状があらわれることがあります。これらの症状があらわれた場合には、医師に相談してください。

～ご家族の方へ～

死にたいという気持ちになる、興奮しやすい、攻撃的になる、ちょっとした刺激で気持ちの変調を来すなどの患者さんの行動の変化やうつ症状などのもととある病気の症状が悪化する危険性について医師から十分に理解できるまで説明を受け、患者さんの状態の変化について観察し、変化がみられた場合には、医師に連絡してください。

- その他、気になることがありましたら、医師または薬剤師に相談してください。

医療機関名

